

しゅうれんかい（修練会）Q&A

公益財団法人豊島修練会 2016年11月17日号（通算第12号）

子どもとのQ&A（ぎもんやしつもんのある子はすばらしいです！）

Q：ぼくは小学校4年です。算数の計算のきまりが分かりません。どうしたらいいですか？



A：そうですか。じつはわたしも4年の時、困ったことがあります。わたしは、家で、2年の「かけざん九九」、3年の「かけざん九九」（九九の表と0のかけ算）、4年の「式と計算」のところを復習しました。分からないところは、お母さんかお兄ちゃんに質問しました。学校でも、先生に話や友達の意見をよく聞くようにしました。そうしたら、少しずつ分かるようになりました。学校でもわからないときは、先生に質問するといいですよ。みんなの前で質問することがはずかしいときは、昼休みに職員室に行って質問したらどうですか。

大人とのQ&A（パパ&ママ、ジジ&ババもいつまでも好奇心を！）



Q：全国学力調査の結果が、新聞に発表されました。我が子はあまりできませんでした。計算はばっちりなのに、問題が解けなかったのです。どうしたらいいですか？

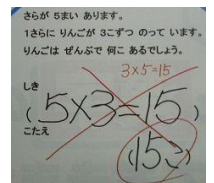
A：計算がよくできるということは素晴らしいです。お子さんをよく褒めてあげてください。でも、計算ができるようになったら、文章題にチャレンジさせ、計算が使えるようにすると思います。教科書の文章題を少しずつさせるとよいと思います。その時、はじめに、この問題で何を求めればよいのか捉えさせてください。次に、では問題の中のどの数を使ったら求められるか探させます。最後に、では、式はどうなるでしょうと、順に考えさせるとよいと思います。（「算数3ステップドリル」検索で小学校全学年の問題が、無料でダウンロードできるそうです。練習用に、試してみてください。）

学校の先生がたのQ&A（先生にもわからないことがある！）

Q：算数の文章題の不得意な子が多くて困っています。何かいい方法がありますか？

A：これは、先生の専門ですから素人の私には何も言えません。知り合いの先生に聞いたことをお知

らせします。文章題は、「①問題を読んで場面を理解する→②この問題では何を聞いているのか捉えて、そこを長〇で囲ませる→③次に、解決するため（答えを見つけるため）に、問題の中のどの数を使うか選ばせて、下線を引かせる→④今まで学習したことで使えそうなこと（既習事項）を思い出す→⑤どのように解決するか見通しを立て、式を書く→計算し、答えを出す→⑥式や計算、答えがあっているか、問題に戻って確認する」という手順で指導すると、良いそうです。焦らず、徐々に①～⑤ができるようにしていくといいそうです。一度お試してください。そして、クリティカル・シンキングをして、自分流のいい方法を編み出し、子供たちを「文章題名人」してあげてください。



★備考★[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「会館の会場貸出」など様々な情報が閲覧できます。

